

科目名	はたらく人のための健康と環境				授業形態		開講期間	9月30日～2月3日	
	英文科目名	Environmental and Public Health for Workers			①対面授業 ②オンライン授業		開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生および文系出身者でも可				③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受講 定員等	担当教員	池田 啓一			単位数	2単位		成績評価 方法・割合	毎回のまとめレポートによる。
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 志望動機 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
授業 料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									10,000円
科目 の内容	<p>皆さんは、はたらく（働く）と聞いたときにどんなことを思い浮かべますか？職種、就職活動、アルバイト・正社員など雇用、収入、自己実現、社会貢献など、いろいろあるのではないのでしょうか？また、自分がはたらく時には、自身の価値観と重ね合わせて、何らかの目的を持って行うのではないのでしょうか？この目的を実現するには、健康に「はたらく」ことが不可欠です。</p> <p>本科目では、「はたらく」ことと健康について、基本的なことを踏まえた上で、自分の職場・取引先・自分の生活必需品などに関連する、様々な職業において起こりうる健康障害（業務上疾病といえます）とその予防法について、作業内容や環境との関連に触れながらお話しします。その際、少し知っているとう理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら、展開します。</p> <p>また、受動喫煙のない職場、「はたらく」ことの生きがい、最近、盛んに言われている「健康経営」という、会社側から見た健康保持増進、「エイジフレンドリー」と呼ばれる人生100年時代の職場の安全と健康など、職場における健康保持・増進の新たな概念が登場しています。</p> <p>はたらく人のための健康と環境について、一緒に考えていきましょう。</p>								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	授業日程・ スケジュール	<p>1. はたらく人の健康と環境のために知っておくこと～労働災害とその予防、労働衛生管理の基本 2-5. サービス業ではたらく人の健康と環境（労働時間、循環器の病気、メンタルヘルス、感染症、食中毒） 6-11. ものづくりの現場ではたらく人の健康と環境（粉じん・金属・有機溶剤による中毒、化学物質による発がん、一酸化炭素、酸素欠乏、その他化学物質との関連） 12. 屋外の現場ではたらく人の健康と環境（建設現場・熱中症、農作業-農薬中毒、林業-寒冷・振動） 13. 快適に作業をするためのオフィスでの室内環境（光、音、温度など）、 14. THP（トータル・ヘルスプロモーション・プラン）と健康経営～社員と企業のための「はたらく」における健康保持・増進、 15. エイジフレンドリーな職場づくり</p>							
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp				